

おかむら正之

I LOVE KOBE WE LOVE KOBE BE KOBE

魚の調理実習会開催
2022年1月19日

ごあいさつ 厳しい寒さが続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。年明けから、新型コロナウイルス・オミクロン株の感染が急激に広がっています。自由民主党神戸市会議員団は、行政とともに病床の確保や感染の予防対策に鋭意努めております。同時に、よりよい市民生活のための政策を地道に推し進めているところです。皆様の生活が、1日も早くコロナ以前の生活に戻るよう祈念すると共に、皆様のご期待を市政に反映してまいります。



▲子どもたちと神戸中央卸売市場を見学【2022年1月19日】

食育への取り組みについて



食べることは、人間が生きていく上での基本です。「地産地消」「フードロス」など、食に関する関心が高まるなか、海と山に囲まれ自然に恵まれた環境と国際色豊かな神戸の特性を活かした「食育」を、関係各部署と積極的に取り組んでまいります。

魚の形を知らない子どもたち

瀬戸内海や里山の恵み豊かな神戸市ですが、多くの子どもたちにとって、食材は加工され店舗で買ってきたものです。特に魚は切り身や加工品となり、元の姿を知らない子どもも少なくありません。子どもたちに、魚がどこで採れてどのように食卓に並ぶのを知ってもらい、食に関する知識や興味を持ってほしいとの思いから、神戸市中央卸売市場の見学と調理実習会を開催しました。実体験を通じて、日々の食事が多くの人や自然の恵みによって支えられていることを学びました。

身近なことから食育を

食に関する動画を配信するなど、神戸市では、さまざまな世代に応じた食育の取り組みを行っています。料理をする、みんなで食べる、農業・漁業体験に参加する、食品ロスを減らすなど身近なことから食育をはじめ、「食べる力」＝「生きる力」を育み、子どもたちの明るい未来のために次の世代へつなげていきたいと思います。



◀包丁の使い方も学びます【2022年1月19日】

自分でさばいた魚でお鮓作り▼

食でつなごう！笑顔と健康



CONPAS 「神戸市食育推進計画(第4次)」

市民が「食を楽しむ」、「食を大切にする」、「食で健康をつくる」ことを通して、健康で豊かな、活力のある社会の実現を目指します。市民の食をめぐる課題の解決、地産地消や食品ロス削減、食文化の継承等への取り組み、また「新しい生活様式」、「社会のデジタル化」も踏まえ、さらなる食育の推進に取り組んでいます。



美しいまち神戸をめざして



吾妻婦人会の皆さんと清掃活動【2021年11月6日】

私たちの地域では、婦人会が主体となり神戸市主催の地域活動「ステンスワンプロジェクト」に参加しています。この活動は、地域だけの清掃活動にとどまらず、子どもたちを対象にした啓発活動を同時に行なっています。子どもの頃から清掃活動に興味を持ってもらう事により、美しいまちづくりを担う人材育成に一役かかっています。「美しいまち神戸」をめざして、一緒に「ステンスワンプロジェクト」に参加しましょう。



吾妻婦人会の皆さんと清掃活動【2021年11月6日】



だれもが歩きやすい「みち」をめざして



私が市会議員を志すきっかけとなった一つに、高齢者の転倒事故防止があります。高齢になると少しの段差でつまづきやすく、転倒が原因で介護が必要な状態になることがあります。また転倒の不安により外出が減り、活動性や体力が低下するといった悪循環を引き起こしてしまいます。転倒事故によって健康寿命を短くしてはなりません。身近な道路の段差や亀裂を補修することにより転倒事故が防止できます。昨年9月、年配の方々も多く買い物に訪れる「大安亭市場」の補修工事を行いました。「みち」は、人と人をつなぐ社会の最も重要なインフラのひとつです。お近くの道路に関することのお気づきのことや、お困りごとがありましたら、私おかむらまでご連絡ください。市民の方が安心して歩けるみちをめざして、引き続き道路の再整備を進めてまいります。



▲改修前の大安亭市場
【2021年5月22日】



▲改修後の大安亭市場
【2021年9月27日】

王子公園の再整備(素案)について



2021年11月に提示された王子公園の再整備素案について概要を紹介いたします。

王子公園の現状と課題

- ▶施設の老朽化・陳腐化 供用後70年が経過した施設もある
- ▶動物園の展示方法が陳腐化している
- ▶交通至便な駅前の立地を活かせていない、駅近スペースの大部分が駐車場
- ▶陸上トラック(日本陸連の公認を除外)、屋外プール(利用期間が夏期限定)の存在

再整備コンセプト

『グローバル貢献都市を先導する学術・文化・スポーツ拠点の形成』

- 1 学術・文化拠点のシンボルの創出**
 - ◎ 大学を誘致する
 - ◎ 六甲山と調和した景観を維持・創出する
- 2 抜本的な公園のリニューアルによる集客力や魅力の向上**
 - ◎ 駅前の立地特性を活かした都市型動物園へリニューアル
 - ◎ 新スタジアム(アメフト)を整備し、スポーツ拠点とする
 - ◎ 公園のエントランスに憩いの空間を整備する
- 3 広域防災拠点としての機能強化**
 - ◎ 災害時の物資の集積や救援活動など防災機能の強化を図る



【存続するもの】	【取り入れるもの】	【見直すもの】		
<ul style="list-style-type: none"> ・体育館 ・弓道場 ・神戸登山研修所 ・相撲場 ・旧ハンター住宅 ・神戸文学館 ・原田児童館 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学誘致 ・エントランス(憩い空間) 	<table border="0"> <tr> <td> ■園内での再整備 <ul style="list-style-type: none"> ・動物園のリニューアル ・新スタジアム ・ちびっこ広場 ・駐車場(立体化) </td> <td> ■廃止する施設 <ul style="list-style-type: none"> ・プール ・テニスコート ・補助競技場 ・陸上トラック(現スタジアム内) ・わんぱく広場 ・遊園地(動物園内) </td> </tr> </table>	■園内での再整備 <ul style="list-style-type: none"> ・動物園のリニューアル ・新スタジアム ・ちびっこ広場 ・駐車場(立体化) 	■廃止する施設 <ul style="list-style-type: none"> ・プール ・テニスコート ・補助競技場 ・陸上トラック(現スタジアム内) ・わんぱく広場 ・遊園地(動物園内)
■園内での再整備 <ul style="list-style-type: none"> ・動物園のリニューアル ・新スタジアム ・ちびっこ広場 ・駐車場(立体化) 	■廃止する施設 <ul style="list-style-type: none"> ・プール ・テニスコート ・補助競技場 ・陸上トラック(現スタジアム内) ・わんぱく広場 ・遊園地(動物園内) 			

コロナ克服・新時代開拓のための経済対策

スピード感を持った対策のための補正予算を成立させました

感染拡大に備え 医療体制を充実

- **病床の確保** (昨年夏に比べて3割増)
- 自宅・宿泊療養での健康観察・診療体制を確保
- **3回目ワクチン接種**の前倒し実施
- **飲み薬** (160万回分確保) を医療現場に

コロナでお困りの皆さまへ 支援策を充実

個人向け

- 住民税非課税世帯等へ10万円支給
- 学業継続のための緊急給付金
- 生活困窮者自立支援金等を延長
- 子供一人当たり10万円相当を支給

事業者向け

- 事業復活支援金(最大250万円)
- 業務転換等への設備投資等支援
- 危機対応融資等を3月まで継続
- 雇用調整助成金を3月まで延長



発行：自由民主党神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL.078-322-5846

神戸市議員 (須磨区) せいいち

むらの誠

48才
当選5回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

第113代 神戸市会副議長

第14代 阪神水道企業団議会 議長

所属会派 自由民主党神戸市議員団

所属委員会 都市交通委員会 委員



令和4年2月25日/予算特別委員会

市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL (078) 739-8889

自由民主党神戸市議員団 須磨区第2支部
神戸市議員 むらの誠一事務所
〒654-0053

神戸市須磨区天神町3-2-45

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



予算特別委員会 委員長に就任

令和4年2月25日/委員長に選任されました

信号のない横断歩道のカラー化

神戸市初! / 実現しました!

質 むらの議員 (令和3年12月7日/本会議/一般質問)

信号のない横断歩道については、道路交通法第38条において歩行者優先が規定されており、横断しようとする歩行者等があるときは一時停止をし、通行を妨げてはならないと規定されています。

しかしながら、昼夜を問わずドライバーから、横断しようとする歩行者等や、横断歩道そのものが視認しにくい危険な所が、私の地元、須磨区内でも少なからずあります。信号設置については兵庫県警の判断となり、なかなか実現しにくい状況にあります。神戸市としては、地域要望の強い、信号のない危険な横断歩道について、信号が設置されるまでの間、建設局が中心となって警察と連携し、横断歩道の視認性の向上や、横断しようとしている歩行者等をドライバーに点滅などで知らせる装置の導入など、主体的・積極的に歩行者等を事故から守る安全対策を実施すべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 油井副市長

市民の安全確保につきましては、兵庫県と連携して、本市としても取り組む必要があると十分認識しておりまして、必要な安全対策を実施していきたいと考えてございます。

具体的に、横断歩道をより目立たせるような着色について、警察と協議を行って、特に通学路における危険な箇所について整備を進めていきたいというふうに考えております。また、夜間の視認性も確保できるように検討して参りたい。(議事録要約抜粋)



須磨寺町3



水野町・高尾台へ向かう道路

「歩行者優先」守ろう

信号のない交差点

横断歩道を緑と白に



ドライバーの目を引くように、緑と白の2色にリニューアルされた横断歩道＝須磨区須磨寺町3

須磨区 小学校の通学路にある須磨区須磨寺町3の信号のない交差点の横断歩道が、緑と白の2色に塗り替えられた。市内では初めての試みで、車やバイクの運転者に横断歩道に気づいてもらいやすくし、歩行者優先の意識向上につなげたいとい

横断歩道に気づいてもらいやすくし、歩行者優先の意識向上につなげたいとい

中や横断しようとする歩行者がいるにもかかわらず、約54%の車両が一時停止をしなかったという。今回の交差点は緩い坂道で、北須磨小学校の通学路の途中にある。「下り坂の車のスピードが出やすく危険だ」として、住民らが信号機の設置を要望していた。信号はすぐには取り付けられないため、まずは横断歩道をリニューアルすることにした。

28日夕には、須磨警察署に見守られ、新しい横断歩道を小中学生らが手を挙げて渡った。同署の安藤一平交通課長(43)は「ドライバーは横断歩道前では減速し、いつでも止まれる速度で運転してほしい」と呼び掛けていた。(小野明海)

2022年1月30日 神戸新聞 朝刊

危険な横断歩道に信号の設置を要望

実現します!



令和3年12月22日/須磨警察署 署長へ要望書を手交

水上バイク/須磨海岸禁止へ

実現します!

質 むらの議員 (令和3年9月9日/決算/港湾局)

須磨海岸における水上バイクの運転について、昨年の決算特別委員会に引き続き質問させていただきます。現行の法制度では簡単に規制できないという事は理解しています。

では、だからといって何もできませんで良いのか?明石市の市長は危険な運転、行為を刑事告発するというようなやり方で抑止を求めて行くとの事であります。須磨海岸は多くの子ども達が海水浴期間だけでなく、4月から11月ぐらいの間、いわゆる親水期間において水辺で遊んでいます。事故が起きてから法律を改正します、条例を改正しますでは遅い。今後どのように取り組むのか伺います。

答 港湾局長

水上バイクの危険な事案への対応ですが、昨年の村野委員のご指摘を踏まえて、現在、出来る限りのことは実施しておりますが、やはり規制の根拠を明確にする為にも、条例の改正を検討して参ります。

神戸市 水上バイク通年禁止に 条例改正案 須磨海水浴場など

神戸市は、各地で相次ぐ水上バイクなどによるトラブルを受け、須磨海岸(同市須磨区)のうち海水浴エリアでの航行を通年で禁止する条例改正を行う方針を固めた。夏の海水浴期間以外は乗り入れを禁止する法的根拠がなかった。同様に、兵庫運河(同市兵庫、長田区)の一部も条例改正で航行禁止にする。いずれも来年5月施行を目指す。

須磨海岸の航行禁止区域は、夏に海水浴場を設置する砂浜から離岸堤までのエリア(東西約1・8キロ)。

神戸市は、各地で相次ぐ水上バイクなどによるトラブルを受け、須磨海岸(同市須磨区)のうち海水浴エリアでの航行を通年で禁止する条例改正を行う方針を固めた。夏の海水浴期間以外は乗り入れを禁止する法的根拠がなかった。同様に、兵庫運河(同市兵庫、長田区)の一部も条例改正で航行禁止にする。いずれも来年5月施行を目指す。

また、兵庫運河ではJR和田岬線の旋回橋から材木橋までの約80メートルを航行禁止にし、運河の通り抜けをできなくする。小学生の環境学習の場になっており、安全対策の必要性が指摘され

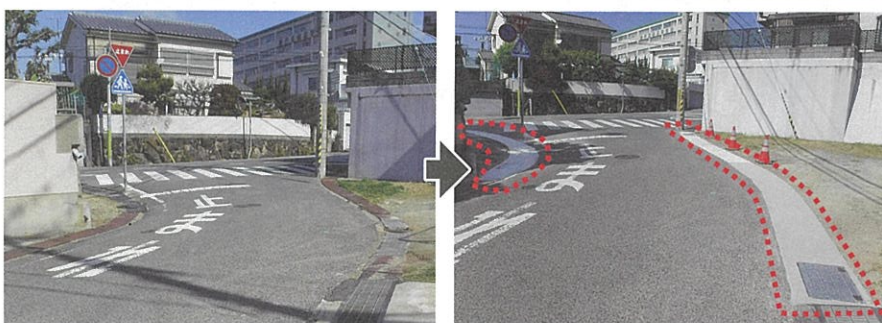
海水浴場設置期間は兵庫県条例が適用され、水上バイクなどの乗り入れが禁じられている。市は4・11月に離岸堤の間にオイルフェンスを張り、進入できないようにするなど、事故対策を図ってきたが、県条例適用外の期間については法的な裏付けがなかった。

明石市が懲役刑を含む条例策定を目指している。ただ、刑事罰導入には捜査当局との調整に時間を要する。神戸市は市の判断で決められる行政罰で事故対策を急ぐ。市は各関連条例改正案について今月2日から来年1月4日まで市民の意見を募集の上、同2月の市会に提案する。(初鹿野俊)

2021年12月2日 神戸新聞 朝刊

緑が丘1丁目バス停付近/側溝の整備

自動車等の脱輪防止/歩行者の安全確保を実現!



多井畑東・南町を北須磨支所へ

実現します!?

質 むらの議員 (令和3年12月7日/本会議/一般質問)

須磨本区と北須磨支所の所管区域についてお伺い致します。多井畑東町、多井畑南町などは、地下鉄名谷駅周辺が生活圏であるにもかかわらず、区役所が須磨本区に規定されております。福祉関係の手続についても、一旦、地下鉄名谷駅に行ってから板宿まで行き、区役所本区まで行かなければならないなど、多井畑東町、多井畑南町の住民からは、現在の生活圏に合った所管(北須磨支所)に適正化してほしいとの声を聞いております。

令和6年度に北須磨支所が新築ビルに移転する、このタイミングを逃さず、生活圏に合った所管区域に適正化すべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 久元市長

支所の設置当時とは開発状況や交通事情により生活圏も変化をしてきております。現状に合った所管区域の見直しの検討が必要と考えております。

見直しの時期につきましては、令和6年度の新北須磨支所への移転に合わせて検討していきたいと考えております。

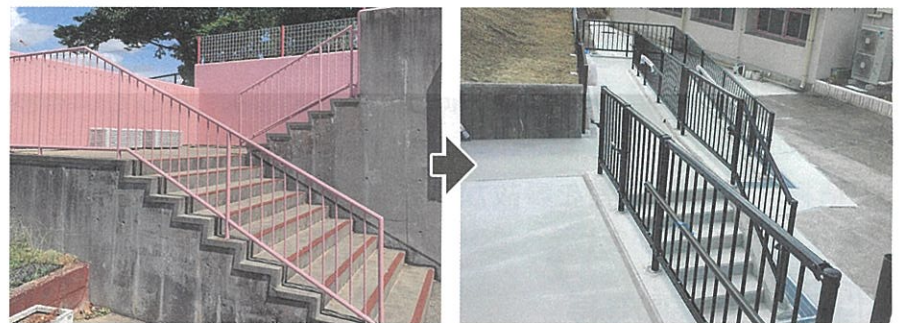
菅の台/名谷ワークラボ AOZORA

歩行者専用道路(赤道)側にスロープを実現!

質 むらの議員 (令和3年3月2日/予算/企画調整局)

名谷ワークラボAOZARAは、コミュニティスペースやカフェがあり就業者のみならず、地域の多くの方も利用されるが、歩行者専用道路、(通称赤道)から施設を利用するには階段しかない。

昨年8月に、ベビーカーや車椅子、足の不自由な方、高齢者等がより利用しやすい施設にする為には、バリアフリーに改修すべきと要望したが、現在の状況は? (議事録要約抜粋)



妙法寺駅~桜の杜の歩道/駅前スロープ

歩道の拡幅が実現します!



妙法寺駅~桜の杜(歩道)

妙法寺駅前スロープ

かわなみ

ただか
《中央区》



令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

今回の報告

- Vol.34 ● 子供たちのケアと学びの配慮 ● 公園の安全管理 ● 民間委託と市直営施設の基準
- Vol.35 ● 代表電話業務と総合コールセンターの対応 ● DXによる市民サービス向上について
- Vol.36 ● 都心三宮再整備について ● 県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



子どもケア・みなとのもり公園・王子公園

市民のみなさんから寄せられた声を、神戸市、神戸市教育委員会へ届けました！



かわなみ 質疑

コロナ禍で大きく変化している子どもたちのケアと学びの配慮について

小学校では学級閉鎖を余儀なくされるなど、子供たちを取り巻く環境は、コロナ前と大きく変化しています。子供の心身の健康のために自由参加として屋外で遊ぶことを積極的に促している小学校もあると聞いていますが、

教育委員会として方向性を示すべきでは？



かわなみの 視点

小・中学校の生徒は、頭も体も一番伸び盛りで、感受性を養う時期です。ヘトヘトになるまで走ったり運動したりすることも、この時期には大変重要だと思います。

接触するような運動は避けた方がよいかもしれませんが、オープンエアで接触がない『かけっこ』『マラソン』『山登り』『体操』などに関しては、基礎体力を使うものは安全を確保した上で、積極的に行っていただきたいと思っています。

社会性を育てることに限らず、『学校』というのは友達とお喋りをしたり喧嘩をしたり、様々な営みを経て、自分と他人、友達の距離感をつかんだりする場です。

《子どもにとって最初の社会は、家庭が全て》

家庭での教育、親の考え方が当然と思って学校に行き、先生や生徒、様々な家庭で育っている子供たちと共に学び語ることによって、家庭の中だけの社会、親の言うことだけが全てではないと学びます。自分の家で教えられたことが、学校と反対であることも学んだりすることがあります。そうやって人間が形成されていくものだと思います。

かわなみ 質疑

スケートボード利用者増加によるみなとのもり公園の安全管理について

東京オリンピックにおける日本人選手の活躍で、スケートボードに対する注目が高まり、みなとのもり公園のニュースポーツ広場でも多くの若者がスケートボードに打ち込んでいます。

一方で、散歩などを楽しむ市民は横を通り抜けるスケートボードに危険を感じているという声も聞いており、万が一接触事故が起きてしまった場合は、当事者間のトラブルになってしまいます。

市民が安心して公園を利用できる環境を整えるために見守りカメラの設置はどうか？



かわなみの 視点

スケートボードの出来る場所を、もっと神戸市に増やせないのか！という、保護者の方もいらっしゃいます。

一方、スケートボード乗り入れのマナー違反に関してマスコミ・メディアでも報道があったり、非常に危ないという声も聞きますので、『見守りカメラ』でしっかりと対応いただきたいと思っています。



長田教育長からの答弁

児童・生徒の学びを保障し、心身の健康を保つために、感染防止対策を徹底の上、様々な工夫を図りながら、教育活動を継続しているところ。コロナ禍が長期化をしている中、子供たちは学校生活において大変我慢を強いられている状況にあり、この状況の中で、

体を動かしたり、また適度な遊びをするということは、大変重要であると考えている。

始業前、あるいは放課後の校内での自主活動ということについても、体育の授業に準じて、児童・生徒が密集したり、組み合ったり、接触したりしないよう、十分配慮した上で、運動や遊びを適切に行うように、教育委員会として、改めて学校や関係者に周知を図っていきたい。

かわなみの 要望

家庭でのタブレット使用において、終日タブレットを使ってしまいう生徒もいるようです。あくまで、タブレットは日ごろの教育を補完するものとして、家庭での使い方を、学校がしっかりと指導をお願いします。



油井副市長からの答弁

みなとのもり公園のニュースポーツ広場については、公園の計画段階より市民の皆様とワークショップを重ね、若者の意見を取り入れて、整備したニュースポーツ活動の場となっている。現在は休日・平日、昼夜間を問わず、バスケットボールやインラインスケート、またスケートボード等のニュースポーツの活動の場として、多くの若者に利用されている。

東京オリンピック以降、特にスケートボードの利用者が増加傾向にある。

利用者の増加に伴って、ゴミの放置や、施設の破損等の施設管理上の課題も生じており、利用者とも対応を重ねながら、マナー啓発に取り組んでいるところ。



公園の安全管理を図るために『見守りカメラを設置してはどうか』という提案であるが、公園では、いわゆる防犯カメラをこれまで設置している。

具体的には施設の破損であるとか、不法投棄等の管理上、必要となる行為が頻発するような場合、また不審者目撃情報がある場合など、公園利用者の安全確保が必要な場合に、警察とも相談しながら、必要に応じて設置してきているのが現状で、みなとのもり公園では迷惑行為の防止等を目的としたカメラを出入り口付近に設置しているという現状。

ニュースポーツ広場では、利用者の増加に伴い、施設の破損等、管理上の支障も生じていることから、新たな見守りに繋がるようなカメラの設置も検討していきたい。

かわなみ



王子公園の再整備について 多くの市民よりパブリックコメントが寄せられています!

市民の声もしっかり聞いた、利用者の気持ちに寄り添った再整備であるために、須磨海浜水族園の再整備との取り組み方の違いを切り口に、質疑しました!



かわなみ 質疑

須磨海浜水族園 王子動物園 民間委託 と 市直営 の判断基準は?

●須磨海浜水族園は『民間活力を導入した』再整備(※)

Park-PFI制度(※)による民間活力を導入し、須磨海浜エリア全体の魅力向上を図ろうとしている

●王子動物園は『市による再整備』を進めようとしている

民間活力の導入の有無における判断基準は?

かわなみ MEMO

須磨海浜公園はどんな再整備?

◎「つながる」海浜リゾートパーク 神戸須磨 Parks+Resorts をエリアコンセプトとして、「地域・公園・日常力ジュエル」といったアーバンコミュニティパーク(地域のQOL向上)という機能と、

「観光客・リゾート・非日常プレミアム」といった destination リゾート(観光集客)という機能が二極対立ではなく、美しく調和して溶け合い、多様なつながりと交流を生むような場所を目指した再整備。

◎水族館だけではなく、引き続きこれまでの市民利用が継続できる公園として一体的に再整備するものであり、児童向けの遊具はもちろん、公園内で食事を楽しむためのレストランや子育て支援のための施設の設置も予定。

◎公園において各種イベントの開催も提案されており、市民をはじめ、多くの人が集い、にぎわう場となることが期待される。

Park-PFIの特徴は?

◎都市公園において飲食店、売店等の公園施設(公募対象公園施設)の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き。

◎事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される。

油井副市長からの答弁

須磨海浜水族園 民間委託

近年、設立されている水族園の多くは、全国的に見ても、民間事業者によって整備、運営されているものが多い状況を踏まえ、須磨海浜水族園については、施設の魅力をさらに向上させ、集客を図るため、**民設民営方式**で行うこととした。

事業手法としては、海浜公園の園地であるとか、宿泊施設、駐車場、にぎわい施設を含めて、公園全体を Park-PFI で再整備を行うことにした。

王子動物園 市直営

動物園には、地球規模で野生動物の絶滅が進むなど、生物多様性の創出などが深刻化している状況下において、種の保存や調査研究の取組をはじめ、野生動物の生態や環境保全に関する教育など、公益的な役割を果たしていくことが求められている。

動物園は、全国的に見ても、**社会教育施設**として公益的な事業に、より重きを置いた役割が求められることから、その多くは公営で運営されている。

かわなみ 質疑

王子動物園の運営はどのように?

市長は令和4年1月の定例会見で、王子動物園は民設・民営ではなく、公の施設として設置し運営していくと発言されていますが、他都市では動物園を独立行政法人化する動きもある中で、どのような考えで判断されているのでしょうか?

今回の王子公園の再整備の素案が『たたき台』ということで、これから議論されていく中で、指定管理体制が良いのか、独立行政法人が良いのか、いろいろな検討が必要だと思います。

かわなみの 視点

例えば、独立地方行政法人の場合、市が100%を出資して運営するという意味では、直営と変わらないと思います。また運営についても、神戸市と議会の関与が行えると思いますので、公の役割は確保されると思います。

※議会の関与が行えると、予算審議等を通して、議決・総合調整できます

油井副市長からの答弁

王子動物園の運営においては、公益的な事業は『より高度かつ専門的に』、収益的な事業は『より柔軟かつ効率的な運営』が求められている。様々な観点から総合的に検討し、今後とも王子動物園については、民営化することなく、神戸市が『**公の施設として責任を持って運営をしていきたい**』と考えている。

一方で、民間活力の導入という視点は非常に重要であると認識している。

市民から寄せられたご意見や他都市の状況、運営上の課題等を整理し、王子動物園にとって最適な運営方法、例えば今は市営だが、例えば独立行政法人、又は指定管理等について、検討していく必要があると考えている。

今回の王子公園の再整備素案に関しては市民の色々なお声が上がっています。しっかり吟味し、神戸市民が使いやすい、和める、本当にくつろげる公園にしていきたいです。

かわなみ 要望

かわなみ 質疑

今後の王子動物園の料金設定は?

須磨海浜水族園は再整備により入場料が高くなることが公表されています。王子動物園は市民のための社会教育施設であることから、神戸市民がメリットを感じて、利用しやすい料金設定にすべきでは?

かわなみの 視点

よい王子公園、動物園であってほしい、そのための整備であってほしいとの思いは誰しも共通だと思います。

もし廃止予定の施設があるなら、現在、よくお使いの方にとっては、ご不安で、そうなれば、大変ご不便をおかけすることになります。今回のパブリックコメントのご意見を参考として、

利用者のお気持ちをくんで、成案に繋げてほしいです。

油井副市長からの回答

《現在の入園料 大人 600円》

中学生以下並びに兵庫県内の在住の65歳以上の方や、障害者の方等を無料にするなど多くの方々が利用しやすいような料金体系(他都市の公立動物園と同程度)

《今後の入園料》

教育、種の保存、調査研究といった広域的な役割の重要性、他の動物園の状況等を踏まえ、**市民の方が利用しやすい料金体系を維持するように努めています。**

他都市の動物園では、小・中学生や高齢者の無料の対象を市民に限定している事例もある。他の動物園の事例も参考に、事例を調査しながら、**市民の方がよりメリットを感じやすい料金設定についても検討していきたい。**

編集後記

今回の代表質疑は、自民党会派からは質疑内容がかぶらないように調整し、3名で質疑しました。特に、王子公園の整備に関しては、我が会派からは、吉田健吾議員(灘区)が質疑をしましたので、私からは、質疑の角度を変えて行いました。

議員の役割は、『**議会で、神戸市から良い答弁を引き出し、我々市民の疑問の解消・生活の質の向上につながるようにすること**』です。

皆さまからの期待に応えられるように、皆さまのお声から学びより良い神戸となるよう努力します。 **~かわなみただかず~**

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



市政に真面目に
全力投球!

かわなみ

ただかす 《中央区》



“わかりやすい!”をモットーに神戸市政に関わるトピックをお伝えします!

令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

今回の報告

- Vol.34 ● 子供たちのケアと学びの配慮 ● 公園の安全管理 ● 民間委託と市直営施設の基準
- Vol.35 ● 代表電話業務と総合コールセンターの対応 ● DXによる市民サービス向上について
- Vol.36 ● 都心三宮再整備について ● 県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



神戸市への電話問い合わせ窓口 代表電話業務と総合コールセンターの対応について

『担当の部署に転送してもらえなかった』『市民に寄り添った電話対応で無かった』等の市民の声をもとに質疑しました!

かわなみ 質疑

電話対応への苦情に対する 現状認識や改善方法は?

行政への問い合わせは、多岐にわたり非常に複雑だと理解しますが、市民と行政が最初に接する重要な業務『電話対応』について、親切に対応してくださったという声を聞く一方、苦情も聞きます。オペレーターや対応職員が、市民の気持ちに寄り添う意識が低いことが原因ではないでしょうか?

代表電話交換 神戸市役所 078-331-8181 / 中央区役所 078-232-4411
神戸市総合コールセンター 0570-083330 または 078-333-3330

かわなみ 質疑

コールセンターで働く現場からの声は 神戸市にフィードバック出来ている?

外注のコールセンター任せでなく、役所が考える業務マニュアル、仕様書がしっかりしていないと、良いコールセンター業務ができないのではないかと考えます。

市民からの電話の受け答えで困ったことや、現実の対応であったこと等、コールセンターで働く方々の経験談を、神戸市当局に意思疎通、フィードバックすることが大切だと思いますが、しっかりできているのでしょうか?品質向上に大切な業務だと思います。

今西副市長からの答弁

代表電話交換業務や総合コールセンターは、『市民との最初の重要な接点』であるという認識のもと、委託先と職員との双方が相互で早急な改善を進め、市民目線に寄り添った対応となるよう、対応品質の改善を図ってまいります。

久元市長からの答弁

私自身、総合コールセンターの問題は大変大きな問題、改善しなければいけないと、2年ぐらいつと感じてきた。実際にコールセンターにも行き、現場の方からの意見を聞いた。

●マニュアルの問題

コールセンターのオペレーターの皆さんは行政について知らないのだから、各局がマニュアルを作らないといけない。わかりやすいマニュアルがなかなか提供できていないので、各局の副局長が責任を持ってマニュアルを作るようにした。

●職員の問題意識

(代表電話での例) 引き継いだ電話が自分の担当の電話で無かった時に、電話のオペレーターを怒鳴りつける、というようなことが起きているということで、これは絶対にやってはいけない、そのようなことをするのであれば、やりとりは録音しているので、責任を取ってもらう、とメールで明記をしている。職員の中には、神戸市の施策を自分で調べず、総合コールセンターに問いたりしているようなケースもある、本当にこれは情けないこと。

しっかり徹底して改善するように最大限の努力をする。現場の声は、市長室長を中心にほぼ毎週聞き取って、改善に繋げていくよう行っていく。

かわなみ の 視点

市長の問題意識を共有できたことを大変嬉しく思います。電話対応は市民とのファーストコンタクトで大切な業務です。市役所内で徹底をお願いします!

総合コールセンターの時間帯について

年中無休で、朝8時から夜9時まで対応されているとのことですが緊急で伝えたい場合、大変困ることがあります。時間外対応に関しても、今回の見直しでぜひ対応をお願いします。



現状の認識

代表電話交換業務

長い時間待たされる/転送が繰り返されるなど

原因 ① オペレーターの対応

転送誤り为了避免するために、電話の用件を慎重に聞き取りしていた

原因 ② 検索システムの課題

転送先の検索システムに十分な情報が登録されていない
検索システム自体に最新の技術が活用できていない

原因 ③ 職員の対応

電話を受ける職員がオペレーターに対して過度に聞き取りを求めたり、電話の向こう側で市民が待っていることを念頭に置かない対応をしている事例が一定存在していた



総合コールセンター

「問い合わせに対して回答する」ことを基本として対応していたこともあるが、職員への取り次ぎを希望する電話を速やかに転送できていないケースもあった。

現状の取り組み

- オペレーター向けに、職員や所属指定の電話に関する対応マニュアルの見直しを実施
- 職員向けに、オペレーターの向こうには市民が待っていることを念頭に置いて、当事者意識を持った電話対応を行うよう徹底する、といったことなどの取り組み
- 通話録音分析を開始
録音データに基づく客観的な分析を行っている
- 転送先を簡単に特定できるようシステムの改修を実施

今後の取り組み

- 検索しやすい電話帳データの見直しや所管課不明時の対応フローを改善など、スムーズに転送できる仕組みを令和4年4月には構築をしたい。
- 応答時間や転送回数を継続的にモニタリングし改善の効果を検証し、さらなる品質改善に繋げていきたい。





DXによる市民サービス向上について

DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略。
データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、サービス、ビジネスモデルなどを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。



かわなみ 質疑

DX推進 令和4年度予算では、具体的に何を実現し市民の利便性を高めていくの？

神戸市行財政改革方針 2025において、DXを推進し、デジタル技術を積極的に活用した利便性向上と新たな価値創造をしていくとあります。

市役所内における行政事務の電子化はもとより、市民が直接関わる手続きなどについても、**市民に見える形で、より一層強力に進めていくべき**と考えます。



久元市長からの答弁

DXの取り組みは、目に見える形で市民にわかるように進めていかなければいけないと考えている。
令和4年度も引き続き行政手続きのスマート化を強力に進め、目標の早期達成を目指したい。

行政手続きのスマート化

2025年度までに申請件数ベースで70%（約164万件）を電子申請を可能にすることを目標に具体的な取り組みを進めている。

スマート申請システム e-KOBE 令和3年度から新たに運用開始

保育所の入所手続きや子育て世帯への臨時特別給付金など、スマートフォンやパソコンから簡単に電子申請が可能な手続きの拡大に取り組んでいる。

市民目線に立った申請フォームの作成

手続きそのものの必要性、申請いただく情報が手続き上必須かどうかというところまで踏み込んだ検討を行うことで、全体として手続きに係る市民の負担を軽減し、利便性を高めていきたい。

今後の区役所窓口のあり方

行政手続きのスマート化の進展に合わせ、デジタル技術を活用した今後の区役所窓口のあり方についても検討を進める。

ご自身でオンライン申請を行うことが困難な方を支援

ご自身でオンライン申請を行うことが困難な方を支援するスマート出張所を実験的に学園都市に設置をし、身近に必要な行政サービスの提供について検証していきたい。

スマートシティポータルサイト Smart KOBE 令和4年3月末開設

ログイン機能を設けることで、市民ひとりのニーズや関心に合った、市、あるいは民間の情報を効率よく提供するサービスを開始。

施設予約システム あじさいネット

対象施設の大幅な拡充、登録手続きの電子化などの機能改善に加え、年間登録料1000円を無料にし、より利用しやすいシステムへとリニューアルするなどの取り組みも展開していきたい。



『DXの取り組みは、目に見える形で市民にわかるように』まさしくその通りだと思います。スマホをベースに生活している人たちが多い時代、70%近く電子申請ができるということは、一番の肝になると思います。

かわなみ 質疑

デジタル技術の活用で神戸のスマートシティはどのように進めていくの？

どのような形で神戸のスマートシティを実現させ、神戸の経済発展に寄与していこうというのか？



これまでは、市が課題を認識して、企業に発注し、市民がそのサービス恩恵を受けるという一方通行でありました。

これからは、市民と行政、企業で、地域の課題を共に考え、共に創り、デジタルを使い解決していく双方向型で共創型になるのがスマートシティだと思います。

ソーシャルマーケティングの視座を持ち、社会に望ましい行動を増やす施策を考えていただきたい。共に考え、共に創るDX、スマートシティであって欲しいと思います。

10年後 20年後の未来の神戸を見据えて取り組んでいただきたい！



小原副市長からの答弁

コンソーシアムの設立を機に、**企業と連携しながら、多くの市民が便利さを実感できるコンテンツをたくさん提供**するとともに、他の先導的に取り組む地区の実施、実証実験なども行うことにより、できるだけ早期に『目に見える形』でスマートシティの実現に向け、神戸経済の活性化に繋げていきたい。

スマートシティポータルサイト Smart KOBE 令和4年3月末開設

市民にわかりやすくスマートシティを実感いただくためにポータルサイト Smart KOBE の構築に取り組んでいる。

利用者の属性、興味関心事に応じ、スマホなどで一斉情報や地域の情報を優先的に表示する機能（例：保育所等の空き情報など）、便利に検索できる機能を提供。

神戸スマートシティ推進コンソーシアム発足予定

IoT、センサーなどデジタル技術、また各種データを活用するスマートシティの取り組みを進めるにあたり、行政だけでなく、民間企業の技術、アイデアも取り入れていく必要がある。3月に市と約20社の民間企業、研究機関などが参画するスマートシティの推進体制、神戸スマートシティ推進コンソーシアムを発足する予定。

編集後記

役所に用事があり電話して、長い間保留で待たされたり、適切な受け答えがないと、イライラ、がっかりすることがあります。改善いただき『市民が頼れる役所の電話業務』になってほしいものです！DXに関しては、『DXが進んで便利になった！』と、私たち市民が思えるものでなければなりませんね。市民の皆さまのお声、お困りごと、市政の課題を河南(かわなみ)にお寄せください！皆さまのお声から学び、皆さまの期待に応えられるように、より良い神戸となるように全力を尽くします。 ~かわなみただかず~



市政に真面目に全力投球！

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



かわなみ

ただかす
《中央区》



“わかりやすい!”をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えします!

令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し
令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。
質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

- 今回の報告
- Vol.34 ●子供たちのケアと学びの配慮 ●公園の安全管理 ●民間委託と市直営施設の基準
 - Vol.35 ●代表電話業務と総合コールセンターの対応 ●DXによる市民サービス向上について
 - Vol.36 ●都心三宮再整備について ●区市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



三宮再整備、どう進んでいるの？

各線三宮駅、市役所、区役所、東遊園地の周辺へ行くと、再整備工事が加速しているのを見かけますが市民への具体的な情報発信が足りていないように感じており、質疑しました。

かわなみ 質疑

都心三宮再整備に関して 市民に対する情報発信の強化について

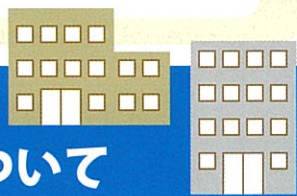
雲井通5丁目再開発事業は、令和4年度から解体工事がスタートし、いよいよ本格的に再整備が始まります。

再開発ビルには、中長距離バスターミナル、文化ホール、図書館に加え、上質なホテルやフラッグシップオフィス、商業施設などが入居するとのことですが、市民に注目され、理解が深まるための魅力を具体的に発信することが重要であります。

市民が再開発ビルの完成を待ち望むような情報発信を強化すべきと考えますが、ご見解をお伺いします。

かわなみの 視点

市民はまだ実感が湧かないと思いますので、出来ることからどんどん情報発信いただきたい。わかりやすく、そして皆が希望を持てるような三宮であるように、お示しをいただきたいと思います。



かわなみ 質疑

都心三宮再整備に関して 従前資産の取り扱いについて

雲井通5丁目事業には、中央区役所や勤労会館などの従前資産が移転による補償の対象となります。

神戸市の従前資産については、都心三宮再整備全体の大局を見据えた有効な活用策を検討する必要があると考えますが、ご見解をお伺いします。

参考 令和2年6月25日 河南(かわなみ)の質疑に対し、久元市長答弁

2050年度頃を完成目標と設定し、推計

全体事業費 約7,440億円
◎公共が主体の事業が約1,080億円
◎民間が主体の事業が約6,360億円

全体事業費に対する市の負担総額 約1,570億円
◎特に市の関わりが大きい本庁舎2号館の整備 総事業費約460億円と見込み、市の負担額は約295億円
◎雲井通5丁目再開発事業については、総事業費約1,000億円に対し市の負担額は、バスターミナルが約60億円、大ホールが約340億円、図書館が約20億円、市街地再開発事業の補助金と周辺道路の整備、合わせて約100億円と見込む。

かわなみの 要望

従前資産の用途は、神戸の未来に投資されるべき！

久元市長からの答弁

情報発信は大変重要です。現在、雲井通5丁目再開発会社において、**地権者と権利交換に係る最終の調整を進めているところ。**合意が得られた後は、**再開発ビルのフロア構成、外観イメージ、上質なホテルをはじめとする各用途の概要などを具体化した内容から、順次公表をしていきたい。**

かわなみ MEMO

《雲井通5丁目地区の再整備》
令和4年度 解体工着手
令和5年度 新築工着手
令和9年度頃 工完了(予定)

都心三宮再整備については
下記サイトで
紹介されています

<https://kobevision.jp>

※画像はイメージ
事業協力が作成したもので、
そのまま実現されると
決まったものではありません。



かわなみの 要望

JRターミナルビルの建て替えの早期実施と、またその内容の公表もJR西日本に強く働きかけることも併せて要望いたします。

久元市長からの答弁

雲井通5丁目再開発会社より提示されている評価額は？

合計 約156億円 ◎中央区役所、勤労会館などの土地 約123億円
◎建物部分で約33億円

都心三宮再整備全体の事業費用は？

国庫補助金の活用による費負担の軽減や、地方債の発行による負担の平準化を図る

参考 令和2年6月25日 河南(かわなみ)の質疑に対し、久元市長答弁

地方債の償還財源

都市整備等基金や、今後減少する新長田南再開発事業の財源を活用

上記見地から、この従前資産については、**各年度の資金需要に合わせて、基金を適切に活用していきたい。**

建物部分 約33億円分 新たな三宮図書館 約22億円と、大ホールの一部の床、約11億円に権利交換することを予定

土地部分 約123億円 補償金として現金で取得をし、都市整備等基金に積み立て、今後の都心三宮再整備などの財源として有効に活用することが適当であると考えている

かわなみ



県市協調における市街地再開発事業について

令和3年12月、兵庫県より、市街地再開発事業に対する県費補助廃止の方針が表されました。神戸市の再開発事業にも大きく影響を及ぼす兵庫県との関わりについて質疑しました。



かわなみ 質疑

県から市街地再開発に対する補助金について

兵庫県では齋藤知事の就任後、県行財政運営見直し案として、市街地再開発事業に対する県費による補助を廃止する旨の内容が公表されました。

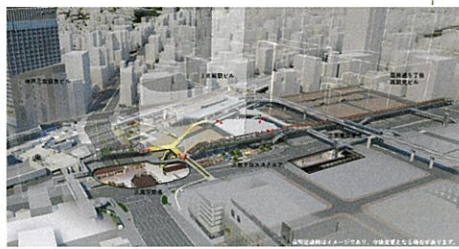
我が会派としても、齋藤知事に廃止撤回を働きかけ、本年1月に公表された修正案では、補助のあり方について、『令和4年度を目途に検討する』旨の内容に修正されました。

県の玄関口である本市は、今後も再開発手法による再整備を検討している地区を複数抱えており、特に三宮周辺への投資を積極的に行うことは、県の発展にもつながるものと考えます。

市からも県に『補助金の継続を積極的に働きかけていくべき』と考えますが、ご見解をお伺いします。



令和4年度 予算説明書より
(左) 都心・三宮の再整備
(下) 三宮駅周辺のデッキイメージ



再整備でより暮らしやすい神戸の街になりますように!



かわなみ 質疑

今後起こるであろう再整備事業についての考えは?



県の補助がなければ、神戸市がこの再整備の負担分を全部負担せねばならないことになると思います。

そのためには、県にもよく理解いただいて、これまで通り、同じ船に乗っているような、同じ危機感を持って、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

仮に『兵庫県がこれまで通りの補助をしない』という、県の補助金廃止によって、これからの三宮、あるいは神戸市の再整備事業が後退するようなことがあってはならないと思います。

神戸市は、兵庫県の中の首都のようなものなので、この神戸市が良くなることは、兵庫県にとってプラスになると確信しています。兵庫県の齋藤知事にもよく理解していただけるように、重ねてよろしくお願い申し上げます。

かわなみ 要望



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



久元市長からの答弁

令和3年12月16日 県政改革方針が公表される

【県の補助を継続】

- ◎現在市内で施工中の3地区
 - ※神戸三宮雲井通5丁目地区
 - ※垂水中央東地区
 - ※北鈴蘭台駅前地区
- ◎今後施行予定の
 - ※神戸三宮雲井通6丁目地区

左記以外は令和4年度以降の新事業に関して県の補助金を廃止



令和3年12月24日 市長説明会で申し入れ

副市長から副知事に対し、都心エリアとその周辺における再開発は、広域的な波及効果が生み出される事業であって、本市が取り組む市街地再開発事業への補助を継続していただきたいと申し入れ。

令和4年1月18日 県政改革方針の修正案が示される

今後市内で国庫補助事業として採択される組合施行等の市街地再開発事業は、令和4年度を目途に『**県費による補助のあり方の見直しを検討する**』と示された。

市

これを受け、令和4年2月3日に、本市都市局長から県まちづくり部長へ要望書を提出し、広域的な波及効果が見込まれる三宮再整備や、県共通の課題認識でもある空き地・空き店舗対策としての小規模開発の実施など、本市の取り組み状況について説明を行い、**再開発事業等への補助の継続を強く要望**。

これから県とともに補助のあり方を見直すことになるが、市としては三宮をはじめとする拠点整備が県全体の交流人口拡大に繋がり、県全体の発展に資するものと考えている。

検討の際には、県とも認識の共有を図っていくため、各地区の検討状況や具体的な情報を示しながら補助を継続していただけるよう、しっかり協議を進めていきたい。

久元市長からの答弁

やめる選択肢はないわけだが、『仮に廃止される』ということではなく、『この補助金の存続を、是非していただく』という考え方で臨んでいきたい。

兵庫県からは、再開発を見直す一方で、新たな空き家・空き店舗対策や、老朽マンションへの支援を打ち出すという考え方も示されており、理解できる部分もある。

県としっかり胸襟を開いて、よく協議し、『補助金を存続をする』ということを前提に、新たな分野『空き家・空き地対策』や『老朽マンション対策への支援』(非常に大事な分野)を県市協調で実施できる部分はないのか、しっかり相談していきたい。

市

編集後記

今年7月の中央区役所の移転に伴い、雲井通5丁目地区の解体工事が始まり、いよいよ三宮の再整備が動き出します。その割に JR 三宮ターミナルビルの建て替えの内容もまだ公表されておらず、更地のままですし、一体どうなるのだ?と気になっていらっしゃる方も多いと思います。公表できるものはどんどん公表するべきだと考え、質疑しました。どうぞ皆様のお声・思いを河南(かわなみ)にお寄せください。暮らしやすく、賑やかな三宮にしていきたいと思います! ~かわなみ ただかず~





市政NEWS

2022年3月
Vol.9



自由民主党市会議員団は 議員定数9名減を提案

神戸市議会基本条例が制定されてから10年を契機に、条例の検証を行おうとの趣旨から「議会制度改革検討会」を設置し、議会の制度改革を検討することになりました。1月18日の第1回会議では、自民党からは議員定数を9名減らして60名とすること等の提案をいたしました。

議員のなり手不足や優秀な人材の確保の観点から待遇についても課題がある一方、行財政改革への姿勢も問われています。同規模の人口の政令指定都市との比較からも、定数を減らすことが妥当と考えます。また、市民理解を深めるための取り組みや、政策形成機能を高める必要性など、今後どのような議会を作っていくのか、積極的に議論してまいります。



議会制度改革検討会とは?

神戸市議会基本条例の検証や議会制度改革を検討するため令和4年1月に設置された会です。なお、本検討会は神戸市会HPにて原則公開しております。



第一回検討会(1月18日)での議員定数に関する各会派の意見

自由民主党

一定数の削減が必要であると考えており、9名減の定数60人が妥当・政務活動費の充実・使途の見直し等も合わせて議論すべき。

公明党

9名減し定数を60名とする。

日本維新の会

0増4減(東灘区1、北区1、垂水区1、西区1)

日本共産党

現状の定数69を以前の定数72へもどすべき。

立憲民主党

削減を含めて検討中。

つなぐ

人口比例による議員定数の調整として、北区を1名減して、中央区を1名増。

共創・国民民主

将来的に60にすべきと考える。段階的な削減案として、64(東灘区、兵庫区、北区、垂水区、西区の各区1名減)を提案。

自民党が提案した検討項目

- 神戸市議会基本条例について
議長の役割を明確化すべき
<役割案>
・議会の機能強化に向けて先導的役割を果たす。
・他の議会との連携に努め、議会制度の改革等に積極的に取り組む。
- 【会期】通年・2会期制について
現状は2会期制でも支障はないが、原則は通年議会。
- 【会期】議員任期の変更に伴う集中審議期間(主に6月)について
6月議会をほぼ1ヶ月前倒し、5月議会とすべき。

私たちは感染拡大の防止対策と市民生活の安全・経済の再生に全力で取り組んでいます

[発行元]



自由民主党神戸市会議員団

Liberal Democratic Party of KOBE

TEL.078-322-5846

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

HPアドレス <http://www.jimin-kobe.com/>



ロシアによるウクライナ侵攻に抗議の意思表示

BE KOBE

自民党神戸市会議員団の呼びかけにより、3月1日に神戸市会臨時本会議を開き、
ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案を、全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

武力によるロシアの攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

よって、神戸市会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月1日

神戸市会



▲安達団長が臨時本会議にて上記決議文を読み上げました。

▲抗議決議案を全会一致で可決いたしました。

また市と市会の連名で、ウクライナの子どもたちへの緊急支援として一千万円を国連児童基金(ユニセフ)に寄付いたします。

ウクライナに一刻も早く平和が訪れるように祈りを込めて、当面の間神戸市中央区にある工事中の「神戸ポートタワー」と、メリケンパークのモニュメント「BE KOBE」を日没から同国の国旗に使われている青色と黄色にライトアップする取り組みを始めました。

市政へのご意見・ご相談は以下の各区所属議員にお問い合わせ下さい。

《所属議員一覧》

東灘区		灘区			
<p>相談役 安井 俊彦 tel.078-842-3020 fax.078-841-3090 yasui@yasui.net</p>	<p>副政調会長 うへはたのりひろ tel.050-3632-3492 fax.078-330-0239 uehata.kobe@gmail.com</p>	<p>副幹事長 大野 陽平 tel.078-851-6996 fax.078-854-2300 yoheiohno11@gmail.com</p>	<p>吉田 健吾 tel.078-861-5566 fax.078-861-3456 gogo@yoshidakengo.jp</p>		
中央区		北区			
<p>かわなみ 河南 ただかず tel.078-806-8633 fax.078-806-8653 contact@55kawanami.com</p>	<p>副政調会長 おかむら 正之 tel/fax. 078-585-7101 slatte@docomo.ne.jp</p>	<p>議長 坊 やすなが tel.078-983-1711 fax.078-983-1719 yasunaga.bo@gmail.com</p>	<p>副幹事長 五島 だいすけ tel.078-322-5846 fax.078-322-5548 mail@goto-daisuke.net</p>		
<p>植中 雅子 tel.078-583-8060 fax.078-583-4696 uenakamasako8060@blue.ocn.ne.jp</p>					
兵庫区		長田区		須磨区	
<p>守屋 隆司 tel.078-512-5722 fax.078-512-5723 moriya@jimin-kobe.com</p>	<p>幹事長 平野 達司 tel.078-531-8780 fax.078-531-5301 th.tatsuji.hirano@gmail.com</p>	<p>幹事長 平井 真千子 tel/fax. 078-643-0647 machiko.h@earth.ocn.ne.jp</p>	<p>団長 安達 和彦 tel.078-735-3322 fax.078-735-1268 adachi@jimin-kobe.com</p>	<p>むらの 誠一 tel.078-739-8889 fax.078-739-8887 mail@murano.gr.jp</p>	
垂水区		西区			
<p>幹事 しらくに 高太郎 tel.078-704-6060 fax.078-709-5252 info@shirakuni.net</p>	<p>岡田 ゆうじ tel.090-9259-1555 fax.078-330-2335 mail@okadayuji.net</p>	<p>坊池 正 tel.078-965-0400 bouike@nifty.com</p>	<p>山口 由美 tel/fax 078-777-6933 yamaguchi@yumiguma.com</p>	<p>政調会長 山下 てんせい tel.080-5341-3710 fax.078-961-3849 info@yamashita-tensei.com</p>	

市政報告

令和4年度 予算特別委員会 局別審査

建設局/福祉局

紙面の都合上、質問項目と一部質問のみ掲載。



建設局

3月7日

■新垂水体育館への動線整備について

■質問:しらくに高太郎/歩道橋の在り方を検討する中で、エレベーターの設置を含めたバリアフリー化が出来ないかと昨年から申し上げておりますが、その後の検討状況はいかがか。また、既存の歩道橋から西水環境センターまで、真っすぐに歩道橋を伸ばすというぐらいのことも、あわせて検討してもらいたい。

■交通安全対策について

■1号館前の通路について

■私道の公道化、下水道引継ぎについて

■質問:しらくに高太郎/垂水区内においても、様々な経緯から、幅員の狭い私道がある。沿道の方が協力して公道化に向けた動

きをとることがあるが、公道化の方向性が見えたとしても、道路下にある下水道については別の基準になるとのことだ。その場合、結果的に道路は公道だが、下水道を市へ引き継げないため、私の下水道のまま沿道のみで管理し続けるということになってしまう。道路が公道化できるのであれば、それによって下水道も市で管理するという取り扱いにすべきだと思うがいかがか。

■電柱のスリム化について

福祉局

3月8日

■市内企業・事業所への障害者雇用の促進

■重症心身障害児者の受入体制について

■特別養護老人ホーム等の整備について

■質問:しらくに高太郎/比較的費用負担の軽い特別養護老人ホームは特に重要度の高いものであると考えている。特別養護老人ホームの入所待ちの方は全国で29万人いるとされている。神戸市における入所待ちや施設整備状況や特別養護老人ホーム等を含む介護保険施設整備にかかる今後の展開について伺いたい。



■民生委員不足について

令和4年度神戸市の予算

海と山が育む グローバル貢献都市の実現

予算総額: 1兆8,804億円 (前年比: +273億円)

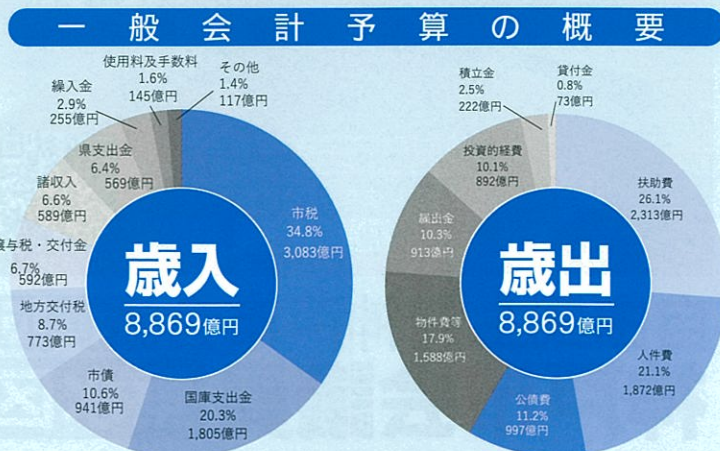
●一般会計: 8,869億円(前年比: +165億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などによってまかなわれます。

●特別会計: 6,605億円(前年比: +70億円)
特定の収入で特定の事業を行う会計です。国民健康保険や介護保険、市営住宅など、神戸市では11会計あります。

●企業会計: 3,330億円(前年比: +38億円)
主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で事業を行う会計です。バスや地下鉄、上下水道など、神戸市では7会計あります。

一般会計の支出を 58市民一人あたりにすると 58万円になります

福祉の充実に 約23.7万円	教育・文化の振興に 約9.4万円	環境・衛生の向上に 約5.0万円
道路・公園に 約2.9万円	産業の振興に 約0.8万円	住宅・まちづくりに 約3.1万円
消防・救急に 約1.3万円	市会・区役所・市役所の 行政の運営などに 約5.7万円	市債の返済に 約6.6万円



神戸市政報告

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
http://www.jimin-kobe.com



福祉環境委員会 委員 神戸市会議員 垂水区 しらくに高太郎

令和4年第1回定例会で、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ご一読ください。

ご挨拶

市政報告を作成致しました。ぜひご一読いただき、ご意見やご提案等いただければ幸いです。

令和4年度神戸市予算は市民の命と健康を守り、コロナ後の新たな時代をリードする施策を積極的に展開するものとなっています。この紙面に掲載出来ないこともたくさんございますが、引き続き、より良い神戸・垂水のまちづくり、そして神戸市政の発展に向けて地道に努力してまいります。

神戸市会議員 しらくに高太郎



福祉環境委員会での 主な質疑項目について

- 健康局**
 - 高齢者施設入居者の入院調整について。
 - PCR検査のCT値について。
 - ワクチン接種や帰国者の自宅療養管理について。
- 福祉局**
 - 駅舎のバリアフリー化について、県の「条件」の撤廃と拡充を要望。
 - 介護職等における人材派遣の実態について。
 - 医療的ケア児の相談支援体制について。
- 環境局**
 - 海洋プラスチック問題について
 - 空き瓶収集について

福祉環境委員会
で質問する
しらくに高太郎

世界のパールブリッジを愛する会

Tio舞子店舗会の皆様を中心に、私と「世界のパールブリッジを愛する会inKOBE舞子」という会を立ち上げ、神戸市、兵庫県関係者もご出席の下、発足式を行いました。明石海峡大橋の愛称はパールブリッジであり、本州側は、垂水区舞子の地であることをアピールしてまいります。(R3.10.30)



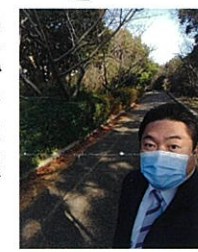
税財源の不均衡是正を要望

自民党本部において政令指定都市の市会議員が集まり、党所属国会議員に対し、国と地方の税財源の不均衡の是正を要望する「指定都市行財政問題懇談会」に副委員長として出席致しました。私からは固定資産税の軽減措置と地方消費税の配分等について要望致しました。(R3.11.25)



平磯緑地内の遊歩道について

「平磯緑地内の遊歩道が暗い」というご相談がありましたので、平磯緑地と新しく出来る垂水体育館への歩道整備の状況を見てまいりました。すでに東垂水駅の歩道橋から西側については、ベンチの設置や街灯周辺の樹木の伐採を予定していただいておりますが、東側の遊歩道へも光を入れ、そして、塩屋漁港の美しい海が見えるように申し入れしました。(R4.1.28)
→今年度中に整備をしていただくことになりました。



ロシアのウクライナ侵攻に抗議

神戸市会臨時本会議が開会され、「ロシアのウクライナ侵攻に対し厳重に抗議の意を表する決議」が満場一致で採択されました。(R4.3.1)



「事業復活支援金」の受付が始まっています

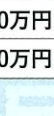
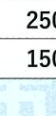
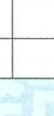
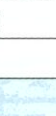
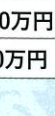
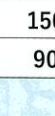
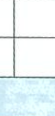
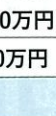
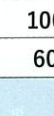
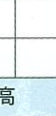
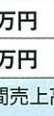
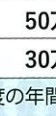
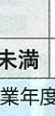
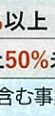
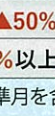
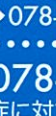
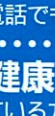
中小企業庁 コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様に、「事業復活支援金」の受付が始まっています。中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、下記でご確認ください。

給付額		法人		
売上高減少率	個人	年間売上高*2 1億円以下	年間売上高*2 1億円超~5億円以下	年間売上高*2 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 2018年11月~2019年3月/2019年11月~2020年3月/2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)
※2 基準月を含む事業年度の年間売上高

新型コロナワクチン接種について 3回目接種予約のご案内など

※事前予約はホームページからが便利です。お電話でも予約可能です▶078-277-3320(平日:08:30~20:00 土日祝:08:30~17:30)
●新型コロナウィルス専用健康相談窓口 078-322-6250(24時間受付 多言語対応)
●新型コロナウィルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方





令和4年第1回定例会 代表質疑

自由民主党神戸市会議員団
しらくに高太郎

令和4年2月24日

1. 人口減少社会におけるまちづくりについて

■質問：しらくに高太郎
人口減少でも市民満足度が高く、神戸の環境をいかし、活力あるまちづくりに重きを置いた政策展開が必要である。そこで、「用途地域の見直し」素案が公表されると聞くが、その目的と効果、また住民への説明と理解が必要と考える。また、空家・空地活用策全体の方向性と事業の関連性について伺いたい。

■答弁：久元市長
今回の見直しは初めての試みで、地域特性に応じて「住みやすく働きやすいまちを実現すること」を目的とし、市域全体の人口減少対策へつながることを期待している。素案の公表と意見募集は、広報こうべ4月号に詳しい記事を掲載し、区域内は更に詳しい図面などを配布する。また住民説明会も行い、素案の丁寧な周知を行いながら、様々な意見を踏まえてこの素案についても見直し、最終案を固めたい。

基本は使える空家・空地は活用する。使えない空家は、特に危険な家屋は解体して土地の活用を図る、これが基本である。市内の地域に密着した建築家の皆さんにも参画いただき、空き家活用支援制度を立ち上げた。来年度は、各施策を整理統合しスピード感を持って取り組んでいきたい。

2. 女性の活躍推進について

■質問：しらくに高太郎
本市の30歳以降の女性就業率は、全国平均よりも低く、また新型コロナウイルスの影響を受けている観光・宿泊業、飲食業やアパレル業をはじめとする業界は、女性のパートやアルバイトの多い業種でもあり、女性の働く場の確保や働きやすい環境づくりが課題だ。また女性の活躍は、活力あるまちづくりの要であると考え。現状の課題認識と中長期的な視点による取り組みの方向性について伺いたい。

■答弁：久元市長
平成27年の国勢調査で、市内の女性の就業率は、30歳代後半以降の年代で全国平均を下回り、就業構造基本調査によると、働く

自信がないために仕事を探していない女性が約9千人いると推計される。また、管理職的職業従事者に占める女性の割合は、16.3%という現状である。また、昨年の統計では、関西で保育所の待機児童が最も大きく減少した都市の一つに挙げられたので、子育て支援を進めることは重要と考えている。また、育児休業から円滑な復帰のサポートも重要。来年度は一時保育を週1日から5日に拡充し、子育て期の仕事と子育ての両立を全面的に支援していく。

2025ビジョンでは、令和7年度までに再就職やキャリアアップを希望する女性を3千人支援することを目標にしている。計画的に取り組んでいきたい。

3. カーボンニュートラルの実現に向けて

■質問：しらくに高太郎
太陽光発電設置条例を制定したが、令和3年度12月末時点での申請件数は3件と少なく、整備を断念する事業者もいると聞いている。10kwと小規模太陽光発電であっても大規模施設と同様の規制なので、安全性の確保を前提に、申請者の負担を軽くし一層導入を促進すべきではないか。

■答弁：今西副市長
小規模であっても新幹線を止めるという大きな事故が発生しており、安全面の最低限の審査は必要と考えている。今後は事業者が施設基準の重要性を十分にご理解いただき、手引きの内容をさらに分かりやすく見直しに努め、より丁寧な説明を行ってまいりたい。

■質問：しらくに高太郎
カーボンニュートラルを実現するため、太陽光のみならず、神戸にある3つのダムや高低差のある送水管を利用し水力発電設備も有効であると考えがいががが。

■答弁：山本水道局長
水道施設の上部空間を利用した太陽光発電を7か所、また干刈ダムなど排水路へ送水する際の高低差を利用した水力発電も5か所導入している。水力発電が導入できる候補地を官民連携で調査したが、条件を満たす候補地は実際には限定的であるということが分かった。しかし、カーボンニュートラルへの貢献は非常に重要な課題なので、小規模発電施設が中心になってくると思うが、条件が整った場所には積極的に取り組んでいきたい。また来年度は、本山調整池での実現可能性の調査を予定している。

4. 神戸空港の国際化と利便性向上について

■質問：しらくに高太郎
第11回関西3空港懇談会で、2025年大阪・関西万博の開催やその後の成長を見据え、神戸空港の国際化を含む空港機能のあり方について、関西エアポートと本市が検討を深化させ次回の懇談会で報告することが合意された。神戸空港の国際化について、市長の想いを伺いたい。

■答弁：久元市長
神戸空港の国際化に対する理解は、関西全体の関係者の間で

確実に深まっているということを感じることができた。次回懇談会では、関経連や関係自治体、国などの関係団体の協力の下、関西3空港の中で、神戸空港が関西経済の発展、関西3空港の互いの成長につながるような議論を行い、合意出来る取組を進めていきたい。

■質問：しらくに高太郎
神戸空港と新神戸駅のアクセス強化は従来からの課題だが、予算案では新神戸トンネル南伸部の事業化を検討する予算が計上されている。今後のスケジュールと道路ネットワークの充実の考え方とあわせて伺いたい。

■答弁：油井副市長
新神戸トンネルの国道2号の出入り口から港島トンネルまでの約1キロはトンネルがなく、南伸部と国道2号に接続する南方面の出入り口を整備することで神戸空港と新神戸駅のアクセスが強化できるのではないかと考えている。今令和4年度は事業化に向けた詳細な整備効果の分析、環境アセスメントなどを行う予定である。大阪湾岸道路西伸部と合わせ、早期事業化を目指して努力する。

■要望：しらくに高太郎
ポートライナーが北埠頭からそのまま北へこの南伸部の地上に整備できれば理想だと思う。

5. 救急車の出動における課題について

■質問：しらくに高太郎
新型コロナウイルスの拡大による救急搬送困難事案は、全国で過去最多を更新している。これまでの成果と課題、コロナ収束後も見据え、どのような対策を講じるのか伺いたい。

■答弁：油井副市長
救急搬送困難事案が令和4年1月中旬以降、多数発生している状況である。#7119や熱中症対策などにより救急車の適正利用が進んでいる。困難事案の増加に対しては、市内医療機関に受入を要請し、医療情報システムのICTの活用で適切な病院選定に繋がっている。また11月よりシニア健康相談ダイヤルも設置し不安解消につながるアドバイスや医療機関の案内等も行っている。今後もこれまでの取組を進めるとともに、医療情報システムの運用改善をし、必要な方に迅速に駆けつけることが出来るようにしたい。

■質問：しらくに高太郎
現在、市内で複数の高齢者施設と民間病院が協力して協議会を立ち上げ、施設入居者の健康状況を提携病院と共有し、緊急時には病院所有の民間救急車が出動し、受入れ可能な病院との調整を行うシステムを構築する動きがある。この救急車が運用できれば、協議会の高齢者施設以外の患者からの要請があれば、搬送可能と聞いている。増加する救急搬送の需要対策にも大いに寄与するものと受留めているので、神戸市としても医師会との調整や費用負担の軽減など積極的な支援を行うべきと考えるがいががが。

■答弁：油井副市長
協議会を設立し医療介護の連携体制を実現することで安心して暮らせる地域社会の実現を目指して協議をされていると伺って

る。高齢者施設のみならず、事前に登録された高齢者が民間救急車により搬送が行われるのであれば、地域の高齢者にとって選択の幅が広がり、地域包括ケアシステムの実施や救急需要対策に繋がる可能性があると思っている。

現時点では、具体的にその内容は承知しないが今後協議会のご相談があればその内容を踏まえて必要な対応を検討してまいります。

6. 宿泊療養施設の受入体制の拡充について

■質問：しらくに高太郎
福祉施設でのクラスターが多発している状況で、コロナ陽性者の多くは入院出来ず、施設で療養を続け、嘱託医や施設職員が日々奮闘している。この厳しい現実に対する思いは、保健所職員の皆様も同じ思いかと推察する。

今後は、ニチイだけでなく受入施設を早急に拡充し、また酸素投与が必要な要介護者に限定するのではなく、状態が悪化した場合は、入院困難という状況を鑑み、入所させる対応が出来ないのか見解を伺いたい。

■答弁：小原副市長
人数に限りはあるが、2月5日からニチイ神戸ポートアイランドセンターで、要介護度の方で中等症の酸素投与が必要な方が入所出来る体制を整えた。また3つの宿泊療養施設は既に酸素供給設備を整備し、医師の電話往診体制も強化した。今後も高齢者施設で感染者が増え続ける場合には、医療が必要な患者を受け入れることが出来ないか、前向きに検討していきたい。



自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 垂水区 しらくに高太郎

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!!

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。